

令和3年度サービス提供責任者適正実施研修 プログラム（案）

	科目名	大項目	中小項目	時間数
1日目 8/13 (金)	介護保険法及び障害者 総合支援法と訪問介護	・通知等の理解 ・制度上の位置付け	・指定居宅サービスの運営基準 ・介護保険制度における訪問介護の位置づけ ・訪問介護サービスの内容（介護サービスと 予防サービス）	3 オンライン
2日目 8/20 (金)	介護福祉士の専門性と 職業倫理	・訪問介護事業の意義と魅力 ・利用者の特性	・訪問介護の魅力 ・サービス提供責任者の業務と役割の理解 ・利用者の一般的な特性の理解 ・守秘義務・個人情報管理	3 オンライン
3日目 8/27 (金)	他職種との連携及び コミュニケーション	・コミュニケーション	・サービス提供責任者の役割の理解と各サー ビスとの連携 ・コミュニケーション技術（情報収集・共感 的理解） ・事業所内での報告・連絡・相談の重要性	3 オンライン
4日目 9/3 (金)	他職種との連携及び コミュニケーション	・他職種との連携	・担当者会議における情報の共有 ・他職種連携の仕方（情報交換） ・連携のための記録の在り方	3 オンライン
5日目 9/10 (金)	訪問介護計画、手順書 の作成及び記録	・法を遵守した介護計画 ・介護予防重視の介護計画	・居宅サービス計画書の作成プロセス ・居宅サービス計画書の理解	3 オンライン
6日目 9/17 (金)	訪問介護計画、手順書 の作成及び記録	・法を遵守した介護計画 ・介護予防重視の介護計画	・ICF と介護過程 ・自立支援アセスメントケアプラン	3 オンライン
7日目 11/17 (水)	訪問介護計画、手順書 の作成及び記録	・医療依存度の高い利用者の 介護計画 ・事業所内での記録	・訪問介護計画の作成の方法 ・訪問介護手順書の作成 ・モニタリング、評価 ・訪問介護事業所に必要な記録	6 オンライン
8日目 11/18 (木)	事業所内で部下を 指導、教育する方法他	・訪問介護計画に基づく仕事 の仕方 ・ケアチームのあり方 ・スーパービジョン	・訪問介護員の業務とサービス提供責任者 ・ケアチームの意義と在り方 ・訪問介護員の健康管理とメンタルヘルス ・接遇と技術指導（在宅での生活支援や介護 技術） ・訪問介護員の育成・研修の方法	6 オンライン
9日目 11/19 (金)	サービス提供責任者に 必要な医療知識や緊急 時対応 リスクマネジメント	・日常的な利用者の健康管理 と緊急対応 ・介護事故やクレームへの対 応と予防 ・災害時における訪問介護の 役割	・利用者の健康管理と緊急対応 ・訪問介護に必要な医学の基本知識 ・緊急対応マニュアルの必要性 ・医療依存度の高い利用者への対応（リスク 管理も含む） ・リスクマネジメントとクレームマネジメント ・熊本地震救援ボランティアの実践	3 オンライン
	個別事例への関わり方	・ケースカンファレンス ・“困難事例” への関わり方	・ケースカンファレンスの持ち方 ・担当者会議での役割の理解と情報共有から の活用・“困難事例” への関わり方	3 オンライン
				36

※上記プログラムは講師の都合上変更になる場合もございます。

講師予定者：沖縄県子ども生活福祉部高齢者福祉介護課、沖縄県子ども生活福祉部障害福祉課、本会講師（新垣佳子）、
本会理事（桑江貴英）、本会会長（垣花秀美）、本会理事（福井彰雄）